

漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究 ——「引率（する）」、「随行（する）」などをめぐって——

小林 英 樹
群馬大学教育学部国語教育講座
(2009年9月30日受理)

A Descriptive Study on the Meaning and Uses of Sino-Japanese Verbs : *Insotsu-suru, Zuiko-suru* and so on

Hideki KOBAYASHI
Department of Japanese Education, Faculty of Education, Gunma University
(Accepted on September 30th, 2009)

0. はじめに

本稿は、「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究」の一部として、連れて行く（連れて来る）ことを表す漢語サ変動詞、ついて行く（ついて来る）ことを表す漢語サ変動詞の分析を試みる¹⁾。(以下、「連れて来る」を「連れて行く」に、「ついて来る」を「ついて行く」に含めることにする。)

「引率（する）」を使って、先生が生徒を連れて行くことは表せるが、生徒が先生について行くことは表せない。

- (1) 先生が生徒を引率した。
- (2) *生徒が先生に引率した。

「随行（する）」を使って、総理が秘書官を連れて行くことは表せないが、秘書官が総理について行くことは表せる。

- (3) *総理が秘書官を随行した。
- (4) 秘書官が総理に随行した。

「同行（する）」を使って、部長が課長を連れて行く

ことも、課長が部長について行くことも表せる。

- (5) 部長が課長を同行した。
- (6) 課長が部長に同行した。

本稿で分析する漢語サ変動詞は、次の3タイプに分類される。

- ・連れて行くことを表す漢語サ変動詞
- ・ついて行くことを表す漢語サ変動詞
- ・連れて行くこともついて行くことも表せる漢語サ変動詞

以下、それぞれのタイプを分析していく。

1. 連れて行くことを表す漢語サ変動詞

連れて行くことを表す漢語サ変動詞として、まず、「引率（する）」を分析してみよう。

- (7) パリのようなヨーロッパの大都市で美術館に入ると、ときどき先生に引率された学童たちの一群に出会うことがある。

(朝日新聞 1988年8月18日)

- (8) 断っておくが、これはかつての栄光に影のさしてきた米国の話だ。しかし、いまの日本の姿にも重なる。大統領が実業界代表を引率して来日するようになった米国を、ともすると軽侮しがちな日本の姿に。

(朝日新聞 1991年12月30日)

「引率(する)」は、(7)の「先生」、(8)の「大統領」のような指導的な立場にある人が他の人を連れて行くことを表す²⁾。前述したように、「引率(する)」を使って、ついて行くことは表せない。

- (9) 先生が生徒を引率した。(=(1))
 (10) *生徒が先生に引率した。(=(2))

「引率(する)」の内項は、(7)の「学童たち」、(8)の「実業界代表」のように、人であるのが普通であるが、人になっていない例もある。

- (11) 選挙区によって違いがあるものの、今回もまた選挙に多額のカネが使われた。後援会の幹部が手分けして宴席を設けたり、バス旅行を引率したり、といった事例も報道された。地区の有力者にまとまったカネを渡す伝統的な手法が、自粛された形跡はまったくない。むしろ、これまでになくひどかったのではあるまいか。(朝日新聞 1990年2月18日)

(11)では、「バス旅行」のような移動(移動を伴う活動)が内項になっている³⁾。人ではなく、移動(移動を伴う活動)が内項になっている例は、後で分析する「随行(する)」などでも見られる。

- (12) 今回、ソアレス大統領の訪日に随行しているオリベイラ商業観光相は、9月、リスボンでの会見の中で、「いろいろ難問はあるが、なんとか航空機の相互乗り入れを実現したい。今回の訪日時に、運輸省や日本の航空会社を訪ねて決着させたい」と強い意欲をみせていた。

(毎日新聞 1993年10月18日)

- (13) 金沢教授はこの日、皇后さまが言葉を話せない症状について「長期に心に受けた大きな傷によるもの」との所見を新たに発表。「今後回復には時間を要すると思われるが、必ず治癒する」との見通しとともに、「行幸(天皇が出かけること)に随伴されることが(症状の回復のうえで)望ましい」との判断を示した。

(毎日新聞 1993年11月3日)

- (14) 四国電力グループの四国総合研究所で電子技術研究所長を務め、今年4月に民間人校長として同中に着任した井上校長は、生徒の屈託のない純朴な表情に感激。九州への修学旅行に同行した際、生徒と撮ったプリクラにヒントを得て、自前のデジタルカメラで生徒の豊かな表情を収めて校内で展示するアイデアを思いついた。

(毎日新聞 2003年9月29日)

- (15) 家族が団結した。もしも、に備え、出張には、いつも妻の直美さんが同伴した。その分、家計の負担は痛かったが、博多駅で発作が起き、直美さんが介護したことも。東北で中学卒業まで過ごし、関西生活にはどうしてもなじめなかった長女の千鶴さんが、「遠くの大学は無理ね」と、地元・関西の大学へ志望を変えた。(毎日新聞 1993年2月27日)

- (16) 今春、ドバイワールドCへの出走が決まってから、毎朝2時半に起床して調教をつけた。ドバイ遠征にも帯同し、10日間そばに寄り添った。ドンと高田騎手のきずなは深まり、ドンは国内最強ダート馬の座を守り続けた。(スポーツニッポン 2004年11月26日)

(12)~(16)では、「訪日」、「行幸」、「修学旅行」、「出張」、「ドバイ遠征」が内項になっている⁴⁾。(17)は、「暑い夏」に行われる移動を伴う活動(「再就職

活動」など)に同行することを表している。

- (17) 男性の完全失業率(5月)は過去最悪の4.3%。7日報告された労働白書は労働者の自立をうたうが、再就職の道が一段と険しい中高年者らは、どう乗り越えようとしているのか。測量会社元部長、51歳。マンションを購入して4カ月目、二男が大学受験を控えるさなかの先月、解雇された。「失業が恥ずかしい時代ではなくなった。自分を見失わずに決めるつもり」。再就職活動に挑む元部長の“暑い夏”に同行した。

(毎日新聞 1998年7月7日)

(18)~(21)では、移動の着点(「米国」、「ホテル」、「病院」、「フランス」)が内項になっている。

- (18) ラモス氏は昨年7月の大統領就任以来、東南アジア諸国連合(ASEAN)の5カ国のほか、日本、韓国、中国を訪問。米国には閣僚ら二十数人が随行し、アジア・太平洋経済協力閣僚会議(APEC)首脳会議出席のためシアトルを訪れ、その後、クリントン大統領との首脳会談のためワシントンに飛ぶなど異例に長期の外遊を行った。

(毎日新聞 1993年11月30日)

- (19) 記者が、断れば今後の取材に支障が出ると考えてホテルに同行したところ、長岡副署長は室内で記者に抱きつき、押し倒した。

(毎日新聞 2003年7月20日)

- (20) 長男は救急車の到着時も自宅にいて、病院にも同伴し、通報を受けて病院に駆け付けた港北署員に容疑を認めた。母親は、「日ごろから朝の起床が遅く、今日も自分が起こしに行ったが起きなかったので、夫が注意した」と話しているという。

(毎日新聞 2003年4月24日)

- (21) ディープインパクトに、なぜフランスで禁止する薬物が使用されたのか。これが最大の謎だ。JRAによると、フランスには日本の獣医師が帯同したが、免許の関係で、現地での診療行為はできなかったとみられる。

(毎日新聞 2006年10月20日)

次に、「連行(する)」を分析してみよう。

- (22) マーシャル氏はアフリカ・コンゴから連行された奴隷のひ孫。弁護士資格を得て黒人地位向上協会(NAACP)の顧問弁護士になった。「息子よ。ニガー(黒んぼ)と呼ばれたら、闘う許しを私から得るのではなく、私から闘うよう命令されたと思え」という父の言葉通り、人種差別と闘い続けた。

(毎日新聞 1993年1月29日)

- (23) しかし、逮捕が前日から予定されていたことから、「逮捕現場から近くの警察署へ連行するなど、人権に配慮した方法を(事前に)検討すべきだった」と述べ、合理的理由もなかったと結論づけた。

(毎日新聞 1993年10月5日)

「連行(する)」は、無理やり連れて行くことを表す⁹⁾。「引率(する)」と同様、「連行(する)」も、ついでに行くことは表せない。

- (24) 警官が容疑者を連行した。

- (25) *容疑者が警官に連行した。

(26) の「引率者」は、「引率される者」ではなく、「引率する者」である。

- (26) 夜、スナックの客足が途絶えた時に「家政学」「介護概論」などの教科書を引っ張り出して自習した。午前1時に帰宅して午前5時まで勉強し、10時前までに学校に行ったことも。専門学校では先生も全員年下で、実習先で引率者に間違われたこともある。

(毎日新聞 1998 年 11 月 12 日)

(27) の「連行者」は、「連行した者」ではなく、「連行された者」である。

(27) 同会によると、保管していた報告書は 1946 年 3 月 1 日付で外務省管理局がまとめた中国人の強制連行の実態調査。同省作成の 5 冊のほか、北海道から九州までの各地の鉱山・炭鉱など連行者が働かされた 135 の事業所ごとに作成したものがあり、連行者の氏名、出身地、死亡年月日、病名などが記されていた。
(毎日新聞 1993 年 5 月 19 日)

どのような場合に「する者(した者)」になり、どのような場合に「される者(された者)」になるのかは、興味深い問題であるが、今のところ、よくわからない。(影山(1996)は、「逮捕者」が「逮捕された者」であることを指摘している。)

2. ついて行くことを表す漢語サ変動詞

ついて行くことを表す漢語サ変動詞として、「随行(する)」を分析してみよう。

(28) 現場は、当時の幹線の旧山陽道にほぼ一致。西約 300 メートルに嵯峨天皇(在位 809-823)が使っていた河陽離宮があったとされる。中山修一・京都文教短大名誉教授(歴史地理学)は「嵯峨天皇に随行した貴族が落としたに違いない。大騒ぎで探した様子が目に浮かぶ」と話している。
(毎日新聞 1993 年 5 月 28 日)

「随行(する)」は、(28)の「嵯峨天皇」のような目上の人について行くことを表す。前述したように、「随行(する)」を使って、連れて行くことは表せない。

(29) *総理が秘書官を随行した。(= (3))

(30) 秘書官が総理に随行した。(= (4))

(31) の「随行させて」は、「随行して」にすることができない。

(31) 両院で 175 人前後の議員が国会事務局職員を随行させて海を渡る。
(朝日新聞 1988 年 6 月 11 日)

「随行(する)」は、ついて行くことを表す漢語サ変動詞であり、連れて行くことを表せないからである。(31) は、(33) に対応している。

(32) 国会事務局職員が議員について行く。

(33) 議員が国会事務局職員を(議員に)ついて行かせる。

『類語大辞典』(講談社、2002)は、「随伴」の例文として、次のようなものをあげている。

(34) 部長に随伴して、金沢に出張した。

(35) 大人 1 人が 2 人以上の幼児を随伴する場合、2 人目の幼児から小児の旅客運賃・料金が必要となる。

(35) の「随伴(する)」は、「同伴(する)」の間違いいではないだろうか。手持ちの「随伴(する)」の例があまり多くないので、はっきりしたことは言えないが、

(36) 北条氏を討つため小田原に陣を進めた秀吉に随伴し、利休は陣中で茶会を催しています。それはなるべく合戦にならぬように心を落ち着けてから事に臨もうとするよい意味での茶会でした。(毎日新聞 1993 年 7 月 11 日)

(37) 同戦艦に随伴して横須賀に入港する巡洋艦ロングビーチ、呉に入港する駆逐艦メリルもトマホーク搭載艦である。

(朝日新聞 1986 年 8 月 24 日)

(38) 横須賀の空母が同演習に参加するのは

1990年のミッドウェー以来。北朝鮮側の反発を招きそうだ。インディペンデンスは、演習参加前に、91年9月の横須賀配備以来初めて佐世保に入港する。佐世保への空母入港は90年3月のカールビンソン以来3年ぶりとなる。関係者によると、横須賀の駆逐艦やフリゲート艦など4隻程度も随伴する予定。

(毎日新聞 1993年1月12日)

「随伴(する)」は、ついて行くことを表す漢語サ変動詞と思われる。(38)は、「横須賀の駆逐艦やフリゲート艦など4隻程度」が「インディペンデンス」について行くという解釈になると思う。もし、「インディペンデンス」が「横須賀の駆逐艦やフリゲート艦など4隻程度」を連れて行くという解釈が可能であるなら、「随伴(する)」は、連れて行くこともついて行くことも表せる漢語サ変動詞ということになる。

3. 連れて行くこともついて行くことも表せる漢語サ変動詞

連れて行くこともついて行くことも表せる漢語サ変動詞として、まず、「同行(する)」を分析してみよう。

(39) そんな現実を見るにつけ、思い出すのが、02年のサッカー・ワールドカップ(W杯)日韓共催の際にベルギー皇太子夫妻が開いた夕食会だ。夫妻は来日に際し、国を代表するファッションデザイナー6組を同行し、日本の皇族や政財界人を招いた夕食会で、彼らのショーを披露した。

(毎日新聞 2005年9月23日)

(40) 役員の行為は同市での国外教育機関生徒募集禁止規定に違反している可能性があるうえ、観光ビザで入国して現金を集めていたことなどから、上海市公安当局は昨年6月、滞在中の役員を同行して聴取。役員はその後、訪中していない。

(毎日新聞 1993年3月3日)

(39)、(40)の「同行(する)」は、連れて行くことを表している。

(41) 田中秀征首相特別補佐は細川護熙首相が最も信頼するブレンで、国連演説のため訪米する首相にも同行する。焦点である日本の安保理常任理事国入り問題について22日、聞いた。(毎日新聞 1993年9月23日)

(42) また、中田さんに同行し、射殺されたカンボジア人通訳が「クメール・ルージュ(ポル・ポト派)に襲われた」と無線で連絡してきたことについて、同スポークスマンは「(戦闘を続ける各派兵士らが)相手の軍服を着ることがある」と述べ、通訳が見誤った可能性を示唆した。(毎日新聞 1993年4月29日)

(41)、(42)の「同行(する)」は、ついて行くことを表している。「同行(する)」は、連れて行くこともついて行くことも表せる漢語サ変動詞である⁹⁾。

(43) 部長が課長を同行した。(=(5))

(44) 課長が部長に同行した。(=(6))

(45)の「随行させて」は、「随行して」にすることができなかった。

(45) 両院で175人前後の議員が国会事務局職員を随行させて海を渡る。(=(31))

「随行(する)」は、ついて行くことを表す漢語サ変動詞であり、連れて行くことを表せないからである。一方、(46)の「同行させる」は、「同行する」にすることができる。

(46) 「社会勉強のために、チェルシーを日本に連れて行きたい」。クリントン米大統領は21日、ラジオ番組のインタビューで、先進国首脳会議(東京サミット)出席の際、ヒラリー

夫人のほか一人娘のチェルシーさん（13）も
同行させることを明らかにした。

（毎日新聞 1993年6月22日）

「同行（する）」は、「随行（する）」と異なり、連れて行くことも表せるからである。（46）は（48）に対応しており、（46）の「同行させる」を「同行する」にしたものは（49）に対応している。

- （47） 娘が大統領について行く。
- （48） 大統領が娘を（大統領に）ついて行かせる。
- （49） 大統領が娘を連れて行く。

次に、「同伴（する）」を分析してみよう。

- （50） ライシャワー大使らの骨折りで、池田首相はアメリカを訪問、ケネディ大統領と会談することになった。首相は満枝夫人を同伴し随行は小坂善太郎外相と私である。

（毎日新聞 1993年3月14日）

（50）の「同伴（する）」は、連れて行くことを表している。

- （51） 児童の野外活動を指導・補助するボランティア募集。幼児、児童、障害児に同伴して合宿や野外活動に参加する。教育福祉活動に関心を持ち、継続的に活動できる高校生、大学生、社会人の方を。

（毎日新聞 1998年4月28日）

（51）の「同伴（する）」は、ついて行くことを表している。「同伴（する）」も、連れて行くこともついて行くことも表せる漢語サ変動詞である⁷⁾。『使い方の分かる類語例解辞典（新装版）』（小学館、2003）は、「同伴」は、「連れ立つ者どうしの関係が、家族、恋人などのように親密な場合に多く使われる」と述べている。

- （52） 夫人同伴では現地赴任できない規則があ

る。だが、妻和子さん（57）も「夢がかなうのなら」と後押しした。

（毎日新聞 2003年1月9日）

- （53） 一方、ハッチポッチの方はパパの参加率が90%近いのではないか。ほとんどが父親と母親と子供1人、あるいは子供2人の家族フルメンバー。頭数で大人が多くなるのも当たり前だ。少子化時代の象徴的な光景、と言ってしまえばそれまでだが、少々違和感が残る。父親の数が多すぎるのだ。子供向けの人形劇や音楽会でも、父親同伴がこんなに多いのを見たことがない。

（毎日新聞 2003年6月27日）

（54）の「夫婦同伴の招待」は、夫婦一緒での招待ということだろう。

- （54） 34年前の両陛下の時の参列者は原則として単身だったが、今回は夫婦同伴の招待となった。（朝日新聞 1993年6月9日）

最後に、「帯同（する）」を分析しよう。一般の国語辞典で、「帯同（する）」は、「一緒につれて行くこと」のように記述されている。

- （55） 日本国内では、今度の訪日に大統領が3大自動車メーカーの会長をはじめ、多くの経済人を帯同してくることに、違和感が出ている。（朝日新聞 1991年12月21日）

（55）の「帯同（する）」は、連れて行くことを表している。「帯同（する）」は、連れて行くことだけでなく、ついて行くことも表せる。

- （56） 阪神・赤星憲広外野手（30）が9日の西武戦（甲子園）を欠場した。チームに帯同して札幌から帰阪したものの、練習には参加せず、西宮市内の病院へ直行。「左足首ねんざ」と診断された。

（スポーツニッポン 2006年6月10日）

(56) の「帯同 (する)」は、ついて行くことを表している。「帯同 (する)」も、連れて行くこともついて行くことも表せる漢語サ変動詞である。

4. おわりに

本稿は、「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究」の一部として、連れて行くことを表す漢語サ変動詞、ついて行くことを表す漢語サ変動詞の分析を試みた。

本稿で分析した漢語サ変動詞で興味深いのは、連れて行くこともついて行くことも表せる漢語サ変動詞である。

(57) 部長が課長を同行した。(=(5))

(58) 課長が部長に同行した。(=(6))

(59) 部長が課長を連れて行った。

(60) 課長が部長について行った。

「連れて行く」、「ついて行く」のように、異なる動詞が使われるところで、同じ動詞(「同行 (する)」)が使われている。(57)、(58)は、一般的な形で表すと、次のようになる⁹⁾。

(61) A が B を x する。

×

B が A に x する。

(61) のような交替を見せる和語動詞は、あまりないと思われる⁹⁾。漢語サ変動詞には、連れて行くこともついて行くことも表せる漢語サ変動詞の他にも、(61) のような交替を見せるものがある。

(62) 日本人にとって外国語がどんなに重荷か、逆に自国語が世界中で通用するアメリカ人やイギリス人がどれほど自由で快適か、いまさら思い知らされることだ。言葉はたしかに国力を反映する。

(朝日新聞 1986 年 7 月 24 日)

(63) 国力が言葉に反映する。

漢語サ変動詞を詳細に分析していけば、興味深い発見がたくさんできそうである。

注

1) 「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究」の必要性については、小林 (2005) を参照。

2) 宮島 (1972) は、日常語の「ひきつれる」と文章語の「引率する」を比較して、

[1] いづれも受持々々の組の生徒を引連れて居た。
(破壊 72)

[2] 彼女は生徒を引率して教室へかえり、
(人間の壁・上 142)

[1]、[2] は、同じようなことを表しているが、

[3] 父が家族を引連れて、この片田舎に移つたのは、
(破壊 105)

[3] は、「私的な事実なので、「引率する」とはいえない」と述べている。(宮島 (1972) は、「文章語が日常語にくらべてかたよりがちな分野・方向」の1つとして、「公的なことから」をあげている。)

3) [4] も参照。

[4] 年々盛んになるボランティア活動にも、危険は伴う。子供のハイキングを引率している時に、クルマにはねられた。病院での活動中に階段で足を踏み外した—といったボランティア自身の危険。またサイクリング行事中、指導のミスで子供が転倒、死亡した—などボランティアが賠償責任を負うことになる危険だ。
(毎日新聞 1993 年 10 月 10 日)

4) (14) の「同行 (する)」、(15) の「同伴 (する)」、(16) の「帯同 (する)」は、ついて行くことを表している。後で分析するように、「同行 (する)」、「同伴 (する)」、「帯同 (する)」は、連れて行くことも表すことができるが、連れて行くことを表している場合、移動 (移動を伴う活動) がヲ格で標示される内項になることはない。

[5] *ヨーロッパ旅行を同行する。

[6] *ヨーロッパ旅行を同伴する。

[7] *ヨーロッパ旅行を帯同する。

5) [8] において、「任意同行」は、形だけのものである。

[8] 韓国軍の機密漏えいに関連して、フジテレビ・ソウル支局の篠原昌人支局長 (39) を任意同行の形で連行した韓国機務司令部 (軍捜査当局) は 27 日も引き続き、同支局長を軍事機密保護法違反 (機密探知) 容疑の被疑者として調べた。

(毎日新聞 1993 年 6 月 28 日)

6) [9]、[10] では、「山や自然、植物を熟知した人」、「山本さん」がト格で標示されている。

[9] いずれにせよ、素人だけで山に入るのではなく、山や自然、植物を熟知した人と同行するようにしたい。

(毎日新聞 1998 年 4 月 16 日)

[10] 招待客限定の宴席に、招待もされていないのに招待客を装って飲み食いをするのは詐欺罪 (刑法第 246 条) に該当します。山本さんは確かに一流会社の課長だったのですが、“宴会場荒らし” が度重なるものだったことが判明したため警察に通報されてしまったのです。加藤さんは、山本さんと同行していたため共犯者として事情を聴かれたのですが、疑いは晴れきついお灸 (きゅう) をすえられただけで幸いにも無罪放免になりました。(毎日新聞 1998 年 5 月 31 日)

[9]、[10] の「同行 (する)」は、一緒に行くことを表している。「同行 (する)」のもう 1 つの用法か。

7) [11] の「家族同伴」は家族を連れて、[12] の「家族同伴」は家族がついてであろう。

[11] 厳しい生活を送る出稼ぎ労働者がいる一方、家族同伴でハバロフスクに暮らす、平壤から派遣された北朝鮮の通商関連の担当幹部もいる。

(毎日新聞 2003 年 9 月 10 日)

[12] ケアはホテルなどで、家族同伴で 3 日間行う。00 年ボスニアで、虐殺の跡地を掘り身元確認にあたった兵士 (51) は、死体のおいが染み付く錯覚に悩まされていた。しかし、ケアに参加したことで「錯覚は自分だけではないとわかった」。主催者の 1 人は「体験を共有すれば答えを見つけ出せる」と話す。

(毎日新聞 2003 年 12 月 12 日)

8) (61) のような交替が常に可能というわけではない。

[13] 部長が課長を同行した。(= (5))

[14] 課長が部長に同行した。(= (6))

[15] *部長の出張が課長を同行した。

[16] 課長が部長の出張に同行した。

「部長の出張」を主語にした [15] は、不適格である。

9) (61) のような交替は、宮島 (1972) の「1 動詞における構文機能のかさなり」では取りあげられていない。

[17] A が B と x する

[18] B が A と x する (結婚する)

[19] A を B と x する

[20] B を A と x する (くらべる)

[21] A が B に x する

[22] B が A に x する (さわる)

[23] A が B に x する

[24] B が A で x する (みちる)

[25] A を B に x する

[26] B を A で x する (ぬう)

[27] A が B を x する

[28] B が x する (ひらく)

[29] A が B に x する

[30] B が x する (失敗する)

ただし、宮島 (1972) は、「このほかにも、さがせば、ほかの型の転換をする動詞があるだろう」と述べている。

参考文献

- 影山太郎 (1996) 『動詞意味論—言語と認知の接点—』くろしお出版。
 小林英樹 (2004) 『現代日本語の漢語動名詞の研究』ひつじ書房。
 小林英樹 (2005) 「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究—「販売 (する)」、「売却 (する)」などをめぐって—」『語学と文学』41: 21-28。
 宮島達夫 (1972) 『動詞の意味・用法の記述的研究』秀英出版。

付記：本稿は、平成 21 年度科学研究費補助金 (若手研究 (B) 課題番号：19720103) の援助を受けている。